

鳥取縣公報

昭和十六年九月九日
第千二百六十六號

火曜日

本書ノ大キサハ國定規格A5判

告示

◇鳥取縣告示第七百二十二號

鳥取縣耕地課出張所規程左ノ通定ム

昭和十六年九月九日

鳥取縣知事

入田三郎

鳥取縣耕地課出張所規程

第一條 耕地事業ニ關スル事務ヲ處理スル爲耕地課出張所ヲ置キ之ガ處務規程ハ別ニ定ム

第二條 耕地課出張所ニ所長及所員若干名ヲ置ク

第三條 所長ハ上司ノ命ヲ承ケ所務ヲ處理シ所員ヲ指揮監督ス所長事故アルトキハ所長ノ指定シタル所員其ノ職務ヲ代理ス

第四條 所員ハ所長ノ命ヲ承ケ所務ニ從事ス

第五條 耕地課出張所ノ名稱及管轄區域左ノ如シ

名 稱	位 置	管 轄 區 域
鳥取縣耕地課鳥取出張所	鳥 取 市	鳥取市、岩美郡、氣高郡一圓
同 郡家同	入 頭 郡 賀 茂 村	入頭郡一圓

同 倉吉町 東伯郡倉吉町 東伯郡一圓
同 米子市 米子市、西伯郡一圓
同 黒坂町 日野郡黒坂町 日野郡一圓

附 則

本規程ハ昭和十六年九月廳訓第七號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◇鳥取縣告示第七百二十三號

米穀現在高調査員左ノ逆異動アリタリ

昭和十六年九月五日

鳥取縣知事 八 田 三 郎

囑託者 解囑者 擔當調査區域 職務執行ノ場所 囑託解囑年月日

中 島 鹿 造 村 山 繁 雄 岩美郡面影村 岩美郡面影村後場 昭和十六年九月一日

◇鳥取縣告示第七百二十四號

東伯郡古布庄村野井倉耕地整理組合ハ目的事項ノ完成ニヨリ解散セリ

昭和十六年九月九日

鳥取縣知事 八 田 三 郎

◇鳥取縣告示第七百二十五號

岩美郡大岩村負債整理委員會ヲ廢止セリ

昭和十六年九月九日

鳥取縣知事 八 田 三 郎

◇鳥取縣告示第七百二十六號

森林法ニ依リ左記箇所ヲ保安林ニ編入セントス

昭和十六年九月九日

字 地番 地目 臺帳面積 要編入見込面積 所有者

氣高郡松保村大字三山口

最ノ谷 四七五 原野 五、八六二〇步 町反畝 五、八六二〇步 松 保 村

同 四七六 山林 六〇〇〇 六〇〇〇 小 谷 平 市

箕上西分 四四〇 原野 二二一五 二二一五 松 保 村

同 四四一 同 一、五三二七 一、五三二七 同 同 同

戸石場東分二 四八八 山林 二〇〇七 二〇〇七 有 田 吉 治

戸石場西分 四三八 同 九七一〇 九七一〇 原 孫 太 郎

同郡同村大字高住

謠谷 九九八ノ五一 同 一四〇〇 一四〇〇 有 田 吉 治

同郡神戸村大字中砂見

森ノ元 一、三四四 畑 一〇二五 一〇二五 湯 川 德 藏

同郡鹿野町大字末用

00083

00082

00084

字	地番	地目	臺帳面積	要編入見込面積	所有者
同郡小鷺河村大字河内	愛宕山 二、三四九	山林	四〇〇〇	四〇〇〇	濱田平七
	内第一				
	谷奥 三、八七五	同	六〇三	六〇三	國森元三郎
	同 三、八八〇	原野	二二六	二二六	國森鐵三郎
	同 三、八八五	山林	九二五	九二五	同
同郡鹿野町大字末用	御坊谷 二、二二一	山林	九三〇〇	九三〇〇	濱田平七
	内第一				
	同 二、三二一	同	六五〇〇	六五〇〇	上野留吉
	内第二				
鳥取縣告示第七百二十七號 森林法ニ依リ左記箇所ヲ保安林ニ編入セントス 昭和十六年九月九日					
鳥取縣知事	入	田	三	郎	
日野郡神奈川村大字俣野	足谷上ミ平 六二四	山林	町反畝 二九二二	町反畝 一〇五	藤原虎治
	同 六二六	同	一〇三	一〇三	加藤信一郎
	同 六二九	同	二二	二八	加藤岩太郎

00085

字	地番	地目	臺帳面積	要編入見込面積	所有者
同郡同村大字洲河崎	寺川 二二二	原野	二一	二一	影山藤重
同郡根雨町大字金持	平ル畑右 九二ノ四	山林	七、七三一九	一四〇〇	日野郡自治協會
同郡同町大字三土	代ノ尻 四六六	同	一一八	一一八	山川幸市
同郡同町大字濁谷	原 一、一八三	原野	八〇九	八〇九	松田寛一郎
	鐵穴洞 一、二二九	山林	一一三	一一三	同
	同 一、二三一	原野	九一一	九一一	中田猪三郎
同郡二部村大字二部	東下屋敷 一、五三四	山林	一五	一五	仲田長市
	同 一、五三七	同	一一五	一一五	同
	同 一、五三八	同	一〇五	一〇五	鳥津ヨリ

00086

燒杉山東	四七二ノ二一	同	一四、八〇二八	一〇〇〇	船越
燒杉山	四八六	同	一七、五六〇二	一三〇〇	外藤三郎 十二名
同郡同村大字福岡					
道下夕	三、七九九	同	一一〇六	一一〇六	梅田 金次郎
同	三、八〇〇	同	五二五	五二五	同
同	三、八〇一	同	二〇九	二〇九	梅田 儀三郎
同	三、八〇二	原野	二二五	二二五	須村 嘉平
同	三、八〇七	同	一一二	一一二	梅田 儀三郎
同	三、八〇八	同	一五	一五	梅田 菊太郎

◇鳥取縣告示第七百二十八號

市街地建築物法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ

昭和十六年九月九日

鳥取縣知事 入田三郎

- 一 建築主ノ住所氏名 米子市尾高町三三番地 大・谷 文次郎
- 一 建築物ノ所在地 米子市尾高町三三及三六番地
- 一 建築物ノ用途 住宅(貸家)
- 一 構造種別及棟數 改築 木造 屋根瓦葺 二階建 一棟

00087

- 一 建築物ノ面積 建築面積 五四、〇七八平方米
突出セル部分 七、九九二平方米
- 一 命令事項
- 一 本建築物ノ存續期限ハ都市計畫事業實施迄トス
- 一 前項ノ存續期限滿了ノ時ハ都市計畫事業實施者ノ指定スル期日内ニ無償ニテ本建築物ヲ除却スベシ
- 一 本建築物ヲ他人ヘ讓渡シタル場合ハ十日以内ニ届出ツベシ
- 一 知事必要アリト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ變更スルコトアルベシ

◇鳥取縣告示第七百二十九號

市街地建築物法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ

昭和十六年九月九日

鳥取縣知事 入田三郎

- 一 建築主ノ住所氏名 米子市東倉吉町六十九番地 東倉吉町區長 入鹿辰次郎
- 一 建築物ノ所在地 米子市東倉吉町八五番地ノ一
- 一 建築物ノ用途 消防器具庫
- 一 構造種別及棟數 木造 瓦葺 平家建 一棟
- 一 建築物ノ面積 建築面積 一一二、二平方米
突出セル部分 一一三、二平方米
- 一 命令事項
- 一 本建築物ノ存續期限ハ都市計畫事業實施迄トス

一 前項ノ存續期限満了ノ時ハ都市計畫事業實施者ノ指定スル期日内ニ無償ニテ本建築物ヲ除却スベシ
一 本建築物ヲ他人ヘ讓渡シタル場合ハ十日以内ニ届出ツベシ
一 知事必要アリト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ變更スルコトアルベシ

◇鳥取縣告示第七百三十號

產婆登錄名簿訂正者左ノ如シ
昭和十六年九月九日

鳥取縣知事 入 田 三 郎
住所 鳥取市吉方六四〇番地ノ一 森脇信秋夫
昭和十六年七月二十八日住所變更ニ依リ同年八月一日
名簿訂正方出願昭和十六年八月二十二日訂正
衣 笠 喜 代 子

◇鳥取縣告示第七百三十一號

產婆登錄名簿訂正者左ノ如シ
昭和十六年九月九日

鳥取縣知事 入 田 三 郎
本籍 鳥取縣西伯郡庄内村大字大塚一〇六八番地
住所 鳥取縣日野郡日野村大字本郷一四三八番地ノ二
昭和十六年一月二日婚姻ニ依リ前姓松本ヲ西村ト改姓並本籍住所變更ノ爲

00088

00089

◇鳥取縣告示第七百三十二號

當管内ニ於ケル健康保險齒科醫左ノ通異動アリタリ
昭和十六年九月九日

鳥取縣知事 入 田 三 郎
診療所所在地 氏 名 異動事項 異動年月日
米子市東町四九 平 井 萬 喜 雄 死 亡 昭和十六年二月十一日

◇鳥取縣告示第七百三十三號

價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ本縣ニ於ケル木炭最高販賣價格左ノ通指定ス
昭和十五年九月六日附鳥取縣告示第六百九十三號木炭販賣價格ハ之ヲ廢止ス
昭和十六年九月九日

炭種	木炭 最高販賣價格	鳥取縣知事	入 田 三 郎
銘柄	等級 正味量目 最高卸賣販賣價格 最終持込最高販賣價格	(單位一俵)	
白	檜 一等 二〇斤 三、三九圓		
	同 二等 同 三、二三圓		
	同 一等 同 三、三三圓		
	同 二等 同 三、二〇圓		
	同 一等 同 三、四〇圓		
	同 二等 同 三、三三圓		
	同 一等 同 三、四〇圓		
	同 二等 同 三、三三圓		

炭別特	炭			炭		
	白	樫	櫻	白	樫	櫻
同 松 同 瓦 炭 炭 炭	二等	一等	一等	二等	一等	一等
	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同

同等外木炭

一五、一
二〇、七

一、一七
一、五五

一、二九
一、七〇

(イ) 一本表價格ハ鳥取縣產木炭ノ販賣價格ニシテ、鳥取縣産以外ノ木炭ノ最終持込最高販賣價格ハ當該縣ノ産地最寄驛貨車乗渡價格ニ引取運賃ノ實費並ニ左ノ口錢ヲ加算シタル額トス

(ロ) 瓦斯用木炭ハ本表瓦斯用木炭最終持込最高販賣價格ヲ適用ス

一俵ニ付 十四錢

- 一 本表最高卸賣販賣價格ハ買方店先又ハ倉庫渡價格トス
- 二 一俵未滿ノ小分賣ノ價格ハ最終持込最高販賣價格ノ一割増ノ重量割ノ價格トス但シ厘位ハ四捨五入スルモノトス
- 三 鳥取縣産木炭ニシテ弓濱部(米子市ヲ含マズ)ニ於ケル販賣價格ハ本表價格ニ二錢以內加算スルコトヲ得
- 四 從前ノ規格外ニ依リ縣營檢査ヲ受ケタル瓦斯用木炭以外ノ木炭ニ付テハ昭和十五年九月六日附鳥取縣告示第六百九十三號木炭販賣價格ヲ適用ス

鳥取縣告示第七百三十四號

價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ本縣ニ於ケル煉炭及豆炭ノ販賣價格左ノ通指定ス

昭和十五年十月鳥取縣告示第八百一號煉炭及豆炭ノ販賣價格ハ之ヲ廢止ス

昭和十六年九月九日

煉炭及豆炭販賣價格

鳥取縣知事

入

田

三

郎

一孔明煉炭

00092

種類	直徑寸	法	等級	風袋及箇數	正味重量	引渡地區	卸賣業者最高販賣價格
四寸モノ	三、八寸以上	二、八寸以上	特級	袋入一四箇	三八四〇匁以上	第一區 第二區 第三區	七五二 七八五 七七六
同	同	同	一級	同	同	第一區 第二區 第三區	七六九 七五九 七五二
同	同	同	二級	同	同	第一區 第二區 第三區	七六六 七六六 七六六
高四寸モノ	三、八寸以上	三、二寸以上	特級	同	四六六〇匁以上	第一區 第二區 第三區	九八一 九八一 九八一
同	同	同	一級	同	同	第一區 第二區 第三區	八八三 八八三 八八三
同	同	同	二級	同	同	第一區 第二區 第三區	八七九 八七九 八七九
五寸モノ	四、八寸以上	四、〇寸以上	一箇	七〇〇匁以上	同	第一區 第二區 第三區	一一四 一一四 一一四
六寸モノ	五、八寸以上	四、五寸以上	同	一一〇〇匁以上	同	第一區 第二區 第三區	一一八 一一八 一一八
七寸モノ	六、七寸以上	五、二寸以上	同	一七五〇匁以上	同	第一區 第二區 第三區	二〇四 二〇四 二〇四

(一) 本表價格ハ全國煉炭工業組合聯合會ノ定ムル品位規格ヲ表示シタル種類又ハ等級ノモノノ價格ニシテ表示ナキモノノ價格ハ本表價格ノ半額トス

00093

種類	縦寸	横寸	法	單位	正味重量	最終持込最高販賣價格
六寸角モノ	五、九寸以上	五、九寸以上	五、一寸以上	一箇	一七五〇匁以上	三〇〇
本表價格ハ製造業者工場所在地ヨリ一里未満ノ地ニ於ケル裸建ノ販賣價格ニシテ其ノ他ノ地ハ本表價格ニ運費實費並ニ荷造ヲ要シタル場合ハ其ノ實費ヲ加算スルコトヲ得						
三豆炭						
等級	正味重量	卸賣業者最高販賣價格(小賣店々先渡)				容器 付建
一級	一〇〇匁	裸建				圓 七五五
二級	同	同				圓 七三五
(一) 本表價格ハ日本豆炭工業組合聯合會ノ定ムル品位規格ヲ表示シタル種類又ハ等級ノモノノ價格ニシテ表示ナキモノノ價格ハ本表價格ノ半額トス						
(二) 卸賣業者ガ二〇匁入容器ヲ小賣業者ヨリ買戻ス場合ハ一袋ニ付五錢(卸賣業者店先持込渡)以內トス						
(三) 前項ノ規定ニ拘ラズ品位規格ノ表示ナキモノハ袋建ノモノニ在リテハ昭和十六年九月三十日迄ハ從前檢査格付セル等級ヲ本表ニ準用スルモノトス						
(二) 本表價格ハ買主店先又ハ倉庫渡價格ニシテ引渡地區區分ハ昭和十六年八月六日商工省告示第六百八十號中本縣ニ於ケル孔明煉炭引渡地區區分ニ據ルモノトス						
(三) 販賣ニ當リ總額ニ於テ一錢未満ノ端數ヲ生ジタルトキハ袋入建ノモノニ在リテハ厘位ヲ切捨テ一箇建ノモノニ在リテハ厘位ヲ						
四拾五入スルモノトス						
二角型煉炭						

00094

鳥取縣告示第七百三十五號

價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ本縣ニ於ケル軌條用ボルトナット、犬釘及鋼製黒皮座金ノ最高販賣價格左ノ通指定ス

昭和十六年九月九日

鳥取縣知事 入 田 三 郎

ボルトノ寸法	軌條用ボルトナットノ最高販賣價格	卸賣業者最高販賣價格 (單位一〇〇本)	小賣業者最高販賣價格 (單位一本)
(1) 九、五耗	三八耗 六角ナット板拔製又ハ平鋼製	五、〇八	〇、六〇
(2) 一三	四五 同	九、五九	一、一〇
(3) 一三	五七 同	一〇、一八	一、一五
(4) 一六	六四 同	一四、三〇	一、六五
(5) 一九	八五 六角ナット平鋼製	二二、二二	二、六五
(6) 一九	九〇 同	二二、六九	二、七〇
(7) 一九	九五 同	二四、一八	二、八〇
(8) 一九	一〇〇 同	二四、六七	二、八五
(9) 一九	一〇五 同	二五、一五	二、九〇

本表價格ハ日本標準規格ワイットウオース第一號第四級ねぢノモノノ價格トス
 ボルトノ欄ニ掲グル規格以外ハ(1)乃至(4)ニ在リテハ日本鉄螺釘工業組合聯合會(5)乃至(9)ニ在リテハ鐵道省規格ニ依ルモノトス
 ナットノ規格ハ日本標準規格ニ依ルモノトス
 本表價格ハ日本標準規格ニ材質ノ定メナキモノヲ用ヒタルモノノ價格トス

00095

(ニ)(ハ)(ロ)(イ)

卸賣業者最高販賣價格ハ賣主ノ店先渡價格トシ包裝費及荷造費ヲ含ムモノトス
 小賣業者最高販賣價格ハ賣主ノ店先渡價格トス
 犬釘ノ最高販賣價格

規 格	全 長	卸賣業者最高販賣價格 (單位一〇〇本)	小賣業者最高販賣價格 (單位一本)
(1) 七耗	七〇耗	二、二〇	〇、二五
(2) 九	七五	二、八三	〇、三〇
(3) 九	八〇	三、一一	〇、三五
(4) 一〇	一〇〇	四、六六	〇、五五
(5) 一二	一一〇	七、二七	〇、八五
(6) 一三	一三〇	一一、〇〇	一、二五
(7) 一六	一三〇	一四、六〇	一、七〇
(8) 一六	一四五	一五、九三	一、八五
(9) 一六	一六〇	一七、二七	二、〇〇
(10) 一六	一六三	一七、五〇	二、〇〇

本表ニ定ムル規格以外ノ規格ハ(1)乃至(6)ニ在リテハ日本鉄螺釘工業組合聯合會(7)乃至(10)ニ在リテハ鐵道省規格ニ依ルモノトス
 本表價格ハ日本標準規格ニ材質ノ定メナキモノヲ用ヒタルモノノ價格トス
 卸賣業者最高販賣價格ハ賣主ノ店先渡價格トシ包裝費及荷造費ヲ含ムモノトス
 小賣業者最高販賣價格ハ賣主ノ店先渡價格トス
 鋼製黒皮座金ノ最高販賣價格

丸座金	規	稱呼	孔徑	外徑	厚	卸賣業者最高販賣價格 (單位一〇〇疋)	小賣業者最高販賣價格 (單位一疋)
1	1時	六	七、〇	一六	一、六	八五、九〇	、九九〇
1	1時	八	九、〇	一八	一、六	七九、八〇	、九二〇
3/8		1	一一、〇	二二	一、六	六八、三〇	、七八五
1/2		1	一四、五	二六	一、六	六三、三〇	、七三〇
1/2		1	一四、五	二六	二、三	五二、二〇	、六四五
1/2		1	一四、五	二六	二、三	五二、三〇	、六〇〇
5/8		1	一七、五	三二	二、三	五一、八〇	、五九五
5/8		1	一七、五	三二	三、二	五〇、一〇	、五七五
3/4		1	二一、〇	四〇	三、二	四八、五〇	、五六〇
7/8		1	二四、〇	四四	三、二	四七、九〇	、五五〇
1		1	二八、〇	五二	三、二	四六、三〇	、五三〇
1		1	二八、〇	五二	四、五	四五、七〇	、五二五
1/8		1	三一、〇	五八	四、五	四五、七〇	、五二五
1/4		1	三四、〇	六二	四、五	四五、二〇	、五二〇
3/8		1	三七、〇	六八	四、五	四四、六〇	、五一五
1/2		1	四〇、〇	七二	四、五	四四、六〇	、五一五
1/2		1	四〇、〇	七二	六、〇	四四、六〇	、五一五
1/2		1	四〇、〇	七二	六、〇	四四、六〇	、五一五

丸座金	規	稱呼	孔徑	外徑	厚	卸賣業者最高販賣價格 (單位一〇〇疋)	小賣業者最高販賣價格 (單位一疋)
1	1時	六	七、〇	一六	一、六	八五、九〇	、九九〇
1	1時	八	九、〇	一八	一、六	七九、八〇	、九二〇
3/8		1	一一、〇	二二	一、六	六八、三〇	、七八五
1/2		1	一四、五	二六	一、六	六三、三〇	、七三〇
1/2		1	一四、五	二六	二、三	五二、二〇	、六四五
1/2		1	一四、五	二六	二、三	五二、三〇	、六〇〇
5/8		1	一七、五	三二	二、三	五一、八〇	、五九五
5/8		1	一七、五	三二	三、二	五〇、一〇	、五七五
3/4		1	二一、〇	四〇	三、二	四八、五〇	、五六〇
7/8		1	二四、〇	四四	三、二	四七、九〇	、五五〇
1		1	二八、〇	五二	三、二	四六、三〇	、五三〇
1		1	二八、〇	五二	四、五	四五、七〇	、五二五
1/8		1	三一、〇	五八	四、五	四五、七〇	、五二五
1/4		1	三四、〇	六二	四、五	四五、二〇	、五二〇
3/8		1	三七、〇	六八	四、五	四四、六〇	、五一五
1/2		1	四〇、〇	七二	四、五	四四、六〇	、五一五
1/2		1	四〇、〇	七二	六、〇	四四、六〇	、五一五
1/2		1	四〇、〇	七二	六、〇	四四、六〇	、五一五

00098

三 木材用角座金		卸賣業者最高販賣價格 (單位一〇〇疋)		小賣業者最高販賣價格 (單位一疋)	
ねぢノ稱呼	孔徑	外邊ノ長	厚	價	價
3/8	一一	三三	三、二	四〇、二〇	四六〇
1/2	一四、五	四〇	三、二	三九、一〇	四五〇
5/8	一四、五	四〇	四、五	三八、〇〇	四三五
5/8	一七、五	五二	三、二	三九、一〇	四五〇
3/4	一一	六二	四、五	三六、八〇	四二〇
7/8	二四	六八	四、五	三六、四〇	四二〇
7/8	二四	六八	六	三五、三〇	四〇五
1	二八	八〇	四、五	三六、九〇	四二五
1	二八	八〇	六	三五、八〇	四一〇
1/8	三一	九〇	六	三五、八〇	四一〇
1/4	三四	一〇〇	六	三五、三〇	四〇五
1/4	三四	一〇〇	八	三五、三〇	四〇五
3/8	三七	一一〇	八	三六、四〇	四二〇
1/2	四〇	一二五	八	三六、四〇	四二〇

00099

(イ)(ロ) 卸賣業者最高販賣價格ハ賣主店先渡價格トシ包裝費及荷造費ヲ含ムモノトス
小賣業者最高販賣價格ハ賣主店先渡價格トス

◇鳥取縣告示第七百三十六號

價格等統制令第三條第一項ノ規定ニ依リ左ノ通價格ヲ認可シ同條第二項ニ依リ指定地區内ニ於テ組合員タル資格ヲ有スル者ニシテ組合員ニ非ザル者ニ付テモ本認可價格ヲ以テ指定期日ニ於ケル額ト看做ス

昭和十六年九月九日

鳥取縣知事 八 田 三 郎

一 組合ノ名稱及地區

(イ) 名 稱 鳥取縣電器配給組合聯合會
(ロ) 地 區 鳥取縣一圓

二 構成員タル資格

地區内ニ於テ電機具關係商品ノ販賣ヲ営ム者

三 統制令第二條第二項又ハ第三項ノ額ニ代ルベキ額及其ノ實施ノ日

(イ) 額

別記ノ通

(ロ) 實施ノ日 昭和十六年九月九日

四 認可ニ附シタル條件

(イ) 價格等統制上必要アルトキハ認可ヲ取消スコトアルベシ
(ロ) 認可價格及實施ノ日ヲ組合員ノ營業所ニ揭示スベシ

ラジオ受信機用部分品販賣價格

品種	種目別	單位	卸賣業者最高價格	小賣業者最高價格	規
マグネチックスピーカー	七六八時(六五時)時	一個	二四四圓	三六三圓	出力一、四ワット以下、〇、二ワット以上
ダイナミックスピーカー	一八六五〇時	同	二四一圓	一八八圓	出力三ワット以下、〇、七ワット以上
バリトランス	受信用三球、同信用四球、同信用五球、同信用六球、同信用七球、同信用八球、同信用九球、同信用十球	同	六〇五圓	七三三圓	入力七〇〇ワット以下、一〇ワット以上
低周波トランス	檢増副用	同	四一五圓	三〇九圓	變壓比一對六以下
中間周波トランス	ケケ	同	二七四圓	三〇九圓	空蕊型
高周波トランス	ケケ	同	二七五圓	四七五圓	二〇ミリアンペア以下、三〇ハ
スベツシャルトランス	ケケ	同	二七三圓	七四二圓	二〇ミリアンペア以下、三〇ハ

トヨーク

コンデンサー

コンデンサ

ミゼットト	一七、〇五	二二、三一	絶縁耐力直流三〇ボルト以下、最大容量三マイクログラム以下、絶対最大容量四マイクログラム以下
連連連	八五五〇	一六四二〇	絶縁耐力直流一五〇ボルト以下、最大容量四〇マイクログラム以下
スーパード	一三、一〇	一六、五〇	絶縁耐力一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
ローソク	〇、七	〇、九	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	二一、八七	二八、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、六八	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、八〇	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、八〇	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、八〇	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、八〇	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、八〇	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、八〇	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、八〇	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、八〇	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、八〇	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、八〇	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、八〇	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上
フアマイク	三三、八〇	四一、一〇	絶縁耐力直流一〇〇ボルト以下、八〇ボルト以上

彙報

鳥取縣青少年團

食糧 飼料 等増産運動

(社會教育課)

鳥取縣青少年團では、國策即應の修鍊並に團體的實踐鍛鍊として大日本青少年團が提唱し、目下全國的に展開せられてゐる青少年團食糧飼料等増産運動に呼應し、挺身協力、縣下全團員を總動員して次の入項目を必行せしめることとなつてゐる。

- 一 時局認識と農業報國精神の涵養
- 二 國民食糧の増産確保
 - 1 未開墾地、空地、休閒地の開發利用
 - 2 耕種改善規準田の設置
 - 3 病虫害の一齊防除
- 三 自給肥料の増産
- 四 自給飼料の増産
- 五 軍需用兎毛皮の増産

- 六 木炭の増産
 - 七 勞力の調整
 - 八 學生々徒兒童の食糧増産勤勞作業に對する協力援助
- 尚ほ以上の項目に依つて各單位團ではそれ／＼具體的計畫を進めてゐるが、其の各單位團の計數的結果を取總めると次の通りであつて、之が成果は産業部面及び教育部面より非常な期待を以て迎へられてゐる。

- 一 國民食糧の増産確保並に自給飼料の増産
 - (1) 未開墾地、空地、休閒地の開發利用面積
 - (イ) 團直營のもの
 - ▲開 墾 總面積 田一町六反五畝、畑三十六町二反九畝一五歩 出動人員 三六、九八九人
 - ▲空地利用 總面積 田一反四畝、畑二町一畝一七歩 出動人員 一五、五五二人
 - ▲休閒地利用 總面積 田二反一畝、畑一五町二〇歩 出動人員 一七、五〇六人
 - ▲水田裏作 總面積 一五町九反九畝

00105

(ロ) 他團體の經營せるものに對し團員をして勤勞作業に従事せしめるもの

- ▲開 墾 總面積 田三反一畝、畑一三町一反五畝 出動人員 七、四〇五人
- ▲空地利用 總面積 畑五町八反四畝 出動人員 一、八七八人
- ▲休閒地利用 總面積 田二反、畑三町八反四畝 出動人員 二、七五五人
- (ハ) 各團員に責任面積を定めて行はしめるもの
 - ▲開 墾 總面積 田二反七畝、畑一二町一反九畝五歩 出動人員 四、八三二人
 - ▲空地利用 總面積 畑一九町三反八畝一七歩 出動人員 一九、八七四人
 - ▲休閒地利用 總面積 畑一三町三反五畝二五歩 出動人員 六、一八〇人
 - ▲水田裏作 總面積 七六町五反五畝 出動人員 五、二九〇人
- (2) 青年團耕種改善規準田の設置
 - ▲個人經營 總面積 八三町二反九畝二〇歩(設置ヶ所、二四)

共同經營 總面積 一八町五反二畝設置ヶ所三三〇 出動人員 四、七八二人

- 二 自給肥料の増産
 - ▲堆 肥 増産見込 八九萬二三三〇貫 出動人員 二二、〇六三人
 - ▲草木灰 増産見込 一五萬七二三八貫 出動人員 三四、六一〇人
- 三 病虫害一齊防除
 - 出動人員 五一、七九九人
- 四 軍需用兎毛皮の増産
 - 飼育頭數 一〇萬八一二七頭 供出枚數 八萬四〇四六枚 飼育人員 五五、九八七人
- 五 木炭の増産
 - ▲公營製炭 出動人員 四一、二二五人
 - ▲團直營 窯設置 七九ヶ所 製炭量 四萬〇五一四貫 出動人員 八、八〇一人
- 六 水産物の増産(集團作業に依る魚介藻類の増産其の他)

00106

出勤人員 二、三、四、五人

縣職員採用試驗要項

一 採用試験ノ目的 縣吏員、雇員ノ缺員補充採用
 一 試験科目 學科、公民、論文、國語、算術、珠算
 (高等小學卒業程度)
 人物考査(口述) 性質、言語、應答、一般常識、特殊技能

試驗日期 九月二十五日(木曜日)
 試驗場所 鳥取縣會議事堂
 願書受付期限 九月二十日迄
 願書受付場所 鳥取縣總務部人事課職員採用試験係
 試驗時間割

科目	時間	自前	自前	自前	自前	自前	自前
	國語、作文	八時	九時	九時	十時	十時	十一時
算術	九時	十時	十時	十一時	十一時	十二時	十二時
公民	九時	十時	十時	十一時	十一時	十二時	十二時
晝休	十一時	十二時	十二時	一時	一時	二時	二時
論文	九時	十時	十時	十一時	十一時	十二時	十二時
人物考査	九時	十時	十時	十一時	十一時	十二時	十二時

一 身體 検査 口述試験終了者ヨリ順次執行ス
 一 受験者携帶品 鉛筆又ハ萬年筆、算盤、定規、晝食
 一 願書 様式
 採用試験受験願

鳥取縣事務職員採用試験相受度候條別紙履歷書相添此段及御願候也

昭和十六年九月九日印刷
 昭和十六年九月九日發行

本籍地
 現住所

試驗委員長 松澤美雄 殿 氏

本年蕎麥收穫目標一千石

(農務課)

縣では時局下食糧事情の重要性に鑑み、昨年度より食糧資源開發のため蕎麥の栽培を奨励し、以て刻下の食糧報國に邁進してゐて好成绩を收めたのであつたが、本年度に於ても縣下學校、處女婦人、青年、壯年各團體、農事實行組合等よりの團體栽培の申込が相當あつて一千石の收穫は確實と見られるに至つたので、本年は配布種子はないが農業報國聯盟鳥取縣支部から集團栽培に限り一反歩に對し一圓以内の助成金を交付して右の收穫目標を確保することゝなつた。

更に本年度は各都市に五反宛(計四町步)の採種圃を設置し、來年度は之に依つて得た優良種子を希望團體に無償配布して本年度以上の收穫を擧げる計畫である。

尙ほ昨年十一月内原訓練所に入つて内原魂を培つて來た推進隊員に對しても別途に之が蕎麥の栽培奨励を行ふことになつてゐる

發行者 鳥取縣鳥取市東町
 印刷所 鳥取縣氣高郡大正村大字古海
 鳥取刑務支所